

## 第12次鳥取市総合計画等策定支援業務仕様書

### 1. 業務名

第12次鳥取市総合計画等策定支援業務

### 2. 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

### 3. 業務の目的

第11次鳥取市総合計画（令和3年4月～令和8年3月）（以下、「現計画」という。）及び第2期鳥取市創生総合戦略（令和3年4月～令和8年3月）（以下、「現戦略」という。）の計画期間が満了となることから、令和8年度を始期とする、次期総合計画（以下、「次期計画」という。）及び次期総合戦略（以下、「次期戦略」という。）を策定する。

人口減少や少子高齢化の進行、デジタル化の進展など様々な社会課題がある中で、次期計画では持続可能な都市経営を実現するためのより実効性の高い計画が求められており、市民意識、人口推計及び社会経済動向など、多岐にわたるデータの収集解析や、それに基づく鳥取市の特性や課題などの明確化など、客観的かつ専門的な情報分析を行う必要がある。

このことから、豊富な経験と高い専門性を有する民間事業者に支援業務を委託し、次期計画及び次期戦略の策定に係る業務を円滑に遂行することを目的とする。

### 4. 次期計画及び次期戦略の構成及び期間

#### （1）次期計画基本構想

令和8年度から令和17年度までの10年間

#### （2）次期計画基本計画

令和8年度から令和12年度までの5年間

#### （3）次期計画実施計画

実施計画は、基本計画で示された施策に基づき、令和8年度から令和12年度まで毎年度定める。

#### （4）次期戦略

令和8年度から令和12年度までの5年間

### 5. 計画策定の考え方

#### （1）次期計画と次期戦略の関係性

次期戦略は次期計画基本計画の重点施策として位置付ける。なお、次期計画と次期戦略は別に作成する。

#### （2）次期計画の構成等

鳥取市の「明るい未来」をみんなで描き、みんなで行動するための指針となる計画と  
するため、多種多様な分野の市民等の意見を聴取し、行政、市民及び事業者等が協力し、  
役割を分担しながら取組を実行できるような計画とする。

また、計画と戦略の施策における関係性等を考慮したうえで、計画内の表現を簡潔明  
瞭にし、視覚的に見やすいレイアウト構成とするなど、内容がより伝わりやすい計画と  
する。

## 6. 業務の内容

### (1) 基礎調査

#### (ア) 市民アンケート

まちづくりに関する市民の意識等を把握するため、アンケート調査を実施する。

#### (a) 調査対象

- ・ 15歳以上の鳥取市民4,000人（想定回答率40%：1,600人程度）
- ・ 調査対象者の抽出及びラベル印刷は鳥取市が実施する。

#### (b) 調査方法

調査予定時期：令和6年7月頃

調査票の配布：郵送

調査票の回収：郵送及びインターネット回答

- ・ インターネット回答用サイトは鳥取市が作成する鳥取市電子申請サービス等  
を利用し、調査票にQRコードを掲載する。
- ・ 重複回答を確認するため、調査票ごとに異なるIDを調査票に記載する。

#### (c) 業務内容

##### ①調査票の設計、印刷

- ・ 鳥取市が提供する調査票案をもとに調査票を設計し、印刷する。

##### ②発送用封筒の作成、印刷

- ・ 受託者が封筒（角形2号）を用意し、差出課名、連絡先その他必要事項を記載  
すること。
- ・ 鳥取市が提供する宛名ラベルを貼付すること。

##### ③返信用封筒の作成、印刷

- ・ 受託者が封筒（長形3号）を用意し、返信先その他必要事項を記載すること。
- ・ 返信先は受注者とすること。

##### ④調査票の封入、発送、回収

##### ⑤礼状兼回答協力依頼はがきの作成、印刷、発送

- ・ 鳥取市が提供する宛名ラベルを貼付すること。
- ・ すべての調査対象者に発送する。

##### ⑥調査結果の集計及び分析

- ・ 回答のデータ入力
- ・ 鳥取市が提供するインターネット回答のデータの整理

- ・全体集計、クロス集計

(イ) 高校生・大学生アンケート

学生の進路意向や定住意向等を把握するため、鳥取市に就学中の高校生、大学生を対象としたアンケート調査を実施する。

(a) 調査対象

- ・市内高校3年生800人程度（参考：令和元年度実施時 回答752人）
- ・市内大学生300人程度（参考：令和元年度実施時 回答302人）

(b) 調査方法

調査予定時期：令和6年7月頃

調査票の配布：学校等を経由し鳥取市が学生に依頼

調査票の回収：インターネット回答

- ・インターネット回答用サイトは鳥取市が作成する鳥取市電子申請サービス等を利用し、依頼文にQRコードを掲載する。
- ・重複回答を確認するため、依頼文ごとに異なるIDを記載する。

(c) 業務内容

①調査内容の設計

- ・鳥取市が提供する調査内容案をもとに調査内容を設計する。

②調査結果の集計及び分析

- ・鳥取市が提供するインターネット回答のデータの整理
- ・全体集計、クロス集計

(ウ) 転出者・転入者アンケート

転出者・転入者の鳥取市に対する印象や転出・転入理由等を把握するため、アンケート調査を実施する。

(a) 調査対象

- ・調査対象者（転出者） 鳥取市で転出手続きを行った者300人程度
- ・調査対象者（転入者） 鳥取市で移住の相談を行った者100人程度
- ・調査は鳥取市が実施する。

(b) 調査方法

調査予定時期：令和6年5月頃

調査票の配布：転出者アンケートは調査票及びインターネット回答、転入者アンケートは調査票による回答とする。

調査票の回収：転出者アンケートは調査票の回収及びインターネット回答、転入者アンケートは鳥取市が調査票を回収する。

- ・インターネット回答用サイトは鳥取市が作成する鳥取市電子申請サービス等を利用し、依頼文にQRコードを掲載する。

(c) 業務内容

①調査結果の集計及び分析

- ・鳥取市が回収した調査票の回答データ入力
- ・全体集計、クロス集計

(エ) 市政広報モニターアンケート

市民の鳥取市に対する印象を把握するため、鳥取市広報モニターに対しアンケート調査を実施する。

(a) 調査対象

- ・調査対象者 鳥取市広報モニター
- ・調査は鳥取市が実施する。

(b) 調査方法

調査予定時期：令和6年7月頃

調査票の配布：インターネット回答

調査票の回収：インターネット回答

- ・インターネット回答用サイトは鳥取市が作成する鳥取市電子申請サービス等を利用し、依頼文にQRコードを掲載する。

(c) 業務内容

①調査内容の設計

- ・鳥取市が提供する調査内容案をもとに調査内容を設計する。

②調査結果の集計・分析

- ・鳥取市が提供するインターネット回答のデータの整理
- ・全体集計、クロス集計

(オ) 現況調査分析

(a) 業務内容

- ・鳥取市の人口、経済、産業、福祉、教育、文化等に関する基礎データの収集及び分析。
- ・類似都市（大都市圏近郊を除く中核市等）との比較による鳥取市の特性分析。
- ・上記データ等をもとに、鳥取市の優位性・課題の整理。

(2) 市民ワークショップ開催支援

市民等を対象とし、鳥取市の課題やまちの将来像等について幅広く意見を聴取するため、ワークショップを開催する。

(ア) 開催形態

- ・開催回数 4回
- ・人数規模 1回あたり30人程度

(イ) 業務内容

- ①開催内容の提案、資料の作成、円滑な運営のための助言

- ②ワークショップの司会進行、ファシリテート等
- ③意見の集約・分析

(3) 次期計画及び次期戦略の策定支援

上記(1)及び(2)の分析結果及び鳥取市が提供する資料等を踏まえ、次期計画及び次期戦略の策定支援を行う。

(ア) 業務内容

①次期計画及び次期戦略の素案作成

市民等により伝わりやすい計画となるよう、表現や体系等の構成を練るとともに、指標の設定等評価や進捗管理に必要となる手法の構築支援を行うこと。

②次期計画及び次期戦略の原稿作成

①で作成した素案をもとに、次期計画及び次期戦略の原稿を、レイアウトやデザインを工夫したうえで作成する。なお、次期戦略については Word、Excel、PowerPoint、Publisher のいずれかで作成すること。

(イ) 検討会議について

外部有識者会議及び庁内検討会議等での審議を行う。各会議資料の作成及び出席については業務内容とはしないが、鳥取市が各会議資料を作成するため、本業務内容の進捗は随時鳥取市と共有できること。

7. 業務スケジュール

- 令和6年5月 : 契約締結
- 令和6年5月～ : 業務実施
- 令和8年3月 : 業務完了

8. 成果品

成果品はデータ（別途指定する形式による）及び紙媒体で7部提出すること。

①基礎調査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・令和6年12月

※ただし、現況調査分析を除く各種調査の速報は調査票回収後1か月以内にデータで提出すること。

②市民ワークショップ結果報告書・・・・・・・・令和6年12月

※ただし、開催ごとの概要を開催日から1か月以内にデータで提出すること。

③次期計画基本構想素案・・・・・・・・・・・・・・・・令和7年3月

※ただし、検討過程は随時鳥取市と共有すること。

④次期計画基本計画素案・・・・・・・・・・・・・・・・令和7年6月

※ただし、検討過程は随時鳥取市と共有すること。

⑤次期戦略素案・・・・・・・・・・・・・・・・令和7年6月

※ただし、検討過程は随時鳥取市と共有すること。

⑥次期計画及び次期戦略完成版・・・・・・・・令和8年1月

※ただし、検討過程は随時鳥取市と共有すること。紙媒体は簡易装丁で可。

## 9. 留意事項

- (1) 受託者は、業務上知り得た個人情報等の秘密を他人に漏らしてはならない。業務終了後も同様とする。
- (2) 受託者は、業務を円滑に遂行するために、逐次鳥取市と連絡調整を行わなければならない。
- (3) 本業務の成果品については、鳥取市が著作権を持つものとし、市が自由に加工、コピー、公表、増刷等を行うことができるものとする。